



三星の風

第51号  
平成23年  
1月11日  
鹿児島県立  
鹿屋高等学校

自然と芸術作品に囲まれた鹿屋高校

鹿屋高校の美しい自然や芸術作品は、勉学等に勤しむ生徒の心を和ませてくれます。

本校は、多くの樹木や芸術作品に囲まれ、数多くの野鳥も飛来します。また、一つ一つの樹木もよく手入れされており、昼食時間に校訓碑のある「思索の森」などに仲間が集まり、木陰で弁当を食べる姿も目にします。

また、中庭には「花文字花園」もあり、生徒へのメッセージが草花で表現されます。現在は「祈合格」と記され、三年生の受験合格に向けてエールを送っています。

こうした自然や芸術作品により、生徒の感性や芸術的素養はより一層涵養されています。



芸術作品「ふいふい」



花文字園のメッセージ「祈合格」



思索の森

秋の紅葉

2学期クラスマッチの成績

12月10日(金)に2学期のクラスマッチ(1・2年生)が実施されました。

各種目の優勝と総合成績上位のクラスを紹介します。

【総合順位】

優勝 2年8組 準優勝 2年5組 3位 1年5組

【各種目毎】

バレーボール (男子) 優勝	2年8組	(女子) 優勝	1年5組B
バスケットボール (男子) 優勝	1年5組		
ソフトボール (男子) 優勝	2年5組	(女子) 優勝	2年1組
サッカー (男子) 優勝	1年2組	(女子) 優勝	2年4組
卓球 (男子) 優勝	2年8組	(女子) 優勝	2年2組

うれしいニュース・最新版

第51回県児童生徒作文コンクール、税に関する高校生の作文コンクールで、見事、本校からそれぞれ二人が受賞しました。

「県児童生徒作文コンクール」  
特選 岡本 華奈 1年 (田崎中出身)  
入選 瀬崎 大輝 2年 (大始良中出身)

「税に関する高校生の作文コンクール」  
鹿屋税務署長賞 中塩屋 和孝 2年(花岡中出身)  
鹿屋税務署長賞 後水流 皓貴 1年(宇都中出身)

一月〜二月の主な行事予定

一月  
四日(水) 冬季課外(三年) 了 七日

一日(火) 始業式 実力考査(一・二年) 了 二日

五日(土) 三星道場 センター試験 了 一六日

二日(土) 市P連研究大会(市民館) 進研記述模試(一・二年) 了 二二日

二日(土) 市P連研究大会(市民館) 進研記述模試(一・二年) 了 二二日

二七日(木) 生鮮芸術市場 了 三二日

二九日(土) 三星道場 トップレベル模試 (一・二年希望者) 了 三〇日

二月  
二日(水) 長距離走大会(一・二年) (予備日四日) 了 八日

八日(火) 推薦入学者選抜 了 一七日

一七日(木) 学年末考査(一・二年) 了 二二日

二五日(金) 国立大学前期日程試験 了 二六日

二六日(土) 三星道場 了 二八日

二八日(月) 同窓会人会式卒業式予行 了 二九日

詳細は学校・担任にお問い合わせください。

毎月発行するこの「三星の風」は、鹿屋高校のホームページにも掲載されています。

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kanoya/>

# 部活動の活躍

「三星の風」第50号で、柔道部の九州大会出場や、野球部の「MBC旗一年生大会」優勝等を紹介しましたが、その後の大会で、本校剣道部（女子）が九州大会に出場することになりました。

また、以下の部活動も、県大会以上で活躍しました。各部のますますの健闘を期待します。

- 県高等学校剣道新人大会
  - 女子団体 三位
  - 九州大会出場
- 県高等学校演劇祭
  - 優秀賞
- 県高校生文芸コンクール 散文部門
  - 優良賞 藏ヶ崎萌 一年(田崎中出身)
- 全国マシントレーニング大会(ポートル部)
  - 男子一位 森山 喬史 二年(串良中出身)
  - 二位 川越 涼平 二年(鹿屋中出身)
  - 女子一位 黒川 円花 一年(鹿屋中出身)
  - 二位 朴木 理佳 二年(鹿屋中出身)
  - 三位 小森ゆみ子 二年(垂水中出身)
- 末広杯九州高校選手権水泳大会
  - 女子二〇〇m個人メドレー
  - 四位 樫木 憂香 一年(鹿屋中出身)
- 県ソロアンサンブルコンテスト
  - アンサンブル部門 打楽器8重奏
  - 金賞 田中 佳穂 一年(垂水中出身)
  - 銀賞 本倉 楓香 二年(鹿屋中出身)

## フレンドシップウィーク 優秀標語

「フレンドシップ・ウィーク」は、よりよき学級集団を作り、思いやりの気持ちをもつとともに、いじめなどを許さない環境づくりを目指すことを目的に、年二回行っています。

第一回「フレンドシップ・ウィーク」では「よりよき学級集団を形成するには、思いやりの心をもち集団の一構成員としての自覚が必須である。」「いじめは絶対許されない行為である。」「ことを再確認しました。」

今回は、各自がこうした観点に立つて標語を作成することで、クラスの「和と連帯」を一層深めることができました。今回、以下の標語が優秀作品として選ばれました。

### 優秀作品

- 〔第一学年〕
  - 串田 麻美(大始良中出身) 「辛いとき 心に響く 友の声」
  - 田中 瑠璃子(上甕中出身) 「笑顔でいれば みんなもきくと 笑顔をくれる」
  - 新村 奈那(松山中出身) 「話してみよう 心つながる 第一步」
- 〔第二学年〕
  - 坂口 香菜(根占中出身) 「ぶつかりあう 友がいるから 成長できる」
  - 前和田 理沙(細山田中出身) 「スマイルで 心の窓を 開こうよ」
  - 鶴田 茜(波野中出身) 「青春は 一人じゃできない 物語」

## 教職員による自己評価の集計結果

本年度の教職員による教育活動に関する自己評価結果(主なもの)をお知らせします。

### 教育活動に関する自己評価集計結果

実施期日 12月10日(金)  
 評価基準 4 十分に達成 3 おおむね達成  
 2 やや不十分 1 不十分  
 評価点 4点満点(平均点2.50)

評価項目	評価点	前年比
教育目標に沿った活動	3.09	+ 0.04
保健・安全指導の徹底	3.12	+ 0.12
教材の精選・工夫・改善	3.24	- 0.14
宿題・課題等の点検・評価	3.39	+ 0.04
正確な授業開始の励行	3.31	+ 0.08
私語や居眠り等への指導徹底	3.49	+ 0.02
生徒の理解に応じた授業進度	3.20	+ 0.05
あいさつ・頭髪等への指導	3.11	+ 0.06
十分な教育相談の実施	3.13	+ 0.15
奉仕活動・地域貢献への奨励	2.65	+ 0.21
心豊かな視点での教育指導	3.16	+ 0.01
進路関係情報の収集・提供	3.15	+ 0.13
学習記録等の点検・評価	2.96	+ 0.25
人生設計へのキャリア教育	3.07	+ 0.11
授業・部活動での安全指導	3.33	+ 0.07
適切な交通安全指導	3.21	- 0.01
語り込みを通しての指導	3.19	+ 0.11
教育活動や魅力の情報発信	2.84	+ 0.13

## 保護者アンケートの集計結果

目的 学校活性化に向けた改善のため  
 実施時期 11月中旬～11月下旬  
 調査対象 1・2年生の保護者  
 調査方法 抽出調査(4分の1程度)  
 評価基準 4 よく当てはまる  
 3 やや当てはまる、  
 2 あまり当てはまらない  
 1 全く当てはまらない  
 評価点 4点満点

評価項目	評価点	順位
1 学校の教育方針の理解	3.36	4
2 授業や学習指導の熱心度	3.50	3
3 授業や課外的时间確保	3.65	1
4 学力向上の積極的な取組	3.30	6
5 進路実現への適切な指導	3.12	8
6 基本的生活習慣指導の確立	3.08	10
7 交通安全・マナー指導の徹底	3.09	9
8 教育相談や面談への親身な対応	3.35	5
9 ボランティア活動への奨励	2.81	13
10 保健・健康・生命尊重への指導	3.07	12
11 行き届いた校内美化の推進	3.25	7
12 校内の様子や積極的な情報発信	3.08	10
13 子どもの本校入学への満足度	3.51	2

【考察】昨年度比で評価が向上した項目は「教育方針の理解」や「子どもを入学させてよかった」など7項目でした。また、昨年を下回った項目は「生活習慣の指導」等4項目でした。回答してくださった保護者の皆様に感謝いたします。

---

---

---

---